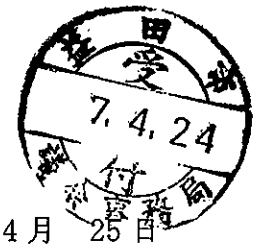
様式第５号（第５条関係）



令和 7年 4月 25日

益田市議会議長
福原　宗男　様

議員　　佐々木 惠二

益田市議会政務活動費の交付に関する条例第６条第１項に基づき、下記のとおり提出します。

令和６年度政務活動費収支報告書

１　収　入

政務活動費　　120,000円

２　支　出

（単位：円）

科　目	金　額	備　考
調査研究費	108,747	視察費　東京都千代田区 58,280 円、神奈川県相模原市・秦野市　50,467 円
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	11,700	新聞代
人件費		
事務所費		
合計	120,447	

３　残　額　　0　円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告(調査旅費)

視 察 先	東京都千代田区砂防会館(内閣府地方創生推進事務局)
調 査 日	令和6年5月22, 23日
視察内容	デジタル田園都市国家構想について
経　　費	航空券代金ホテル宿泊費(パック代)　58, 280円 旅費総合計　58, 280円
所　感	令和6年5月22日、全国市町村会館に於いて、我が国の人口の動態について高度経済成長期以降の長期推移や地方から東京圏への転入状況、男女の東京圏の転入・転出者数の比較や都道府県ごとの出生率など、統計・調査データから読み取れる現状と将来人口動向について、テレワークや本社移転といった民間の状況と移住支援事業やサテライトオフィス等整備など地方公共団体の取組状況についてご説明いただいた。 益田市建設部はデジ田の情報を多く取り入れ、益田市、津和野町、吉賀町等と情報共有をおこなっている。これからの道路整備に求められる案件に対しても積極的に推進していくべきだと考える事が出来、その上で「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すデジタル田園都市国家構想について、これまでの国土計画の変遷や先進事例などをご紹介いただいた。当市においてもすでにデジタル田園都市国家構想交付金(R6 当初予算 1,000 億円)を活用した事業がある。 合わせて各特区制度や歩行者利便増進道路「ほこみち」といった当市でも実践の可能性がある制度についてもご紹介いただくことができた。 デジタル実装タイプ、地方創生拠点整備タイプ、地方創生推進タイプ、地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ(仮称)の主に 4 つがあり、当市での書かない窓口などのDXの取組はデジタル実装対応の交付金を活用したものとなる。 研修以降、デジタル田園都市国家構想は新しい地方経済・生活環境創生へと引き継がれたが、今後も執行部だけでなく我々も、地方へ向けた国の動きを押さえ活用を考えられるように対応する必要があると実感した。

領　収　証

№ 014360

令和 6 年 5 月 15 日

佐々木恵二　様

領収金額	百万	千	円
		¥58280	

収入印紙

但し 5/22~23 東京ホテルパック

上記金額正に領収致しました

〈税抜金額〉
10%

〈消費税額〉
10%

ZIKIK 全国観光公社

島根県知事登録 2－9号　全旅協保証社員
株式会社 全国観光公社
〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号
TEL (0856) 22－1144㈹
FAX (0856) 22－1141
E-mail : info@zenkannet.jp
登録番号 T2280001005043

取扱者

政務活動費支出報告(調査旅費)

視察先	神奈川県相模原市議会、神奈川県秦野市役所
調査日	令和7年1月21，22日
視察内容	ICTを活用した議会運営について ドローンを活用した鳥獣対策について
経費	交通費(鉄道乗車券・特急券・タクシー代)　2，967円 航空券代金ホテル宿泊費(パック代)　47，500円 旅費総合計　50，467円
所感	◆相模原市議会【ICTを活用した議会運営について】 相模原市は神奈川県北部に位置する政令指定都市であり、人口はおよそ72万人の自治体である。相模原市議会の定数は46名であり、当市議会とは議会事務局の体制ひとつ見ても大きく異なるものである。しかしながら、議会運営においてはICTを活用し、簡素化多機能化を行わなくてはならない状況は同じものであるということで実施状況について視察した。重要案件については紙での確認や一定期間の保存の大切さもたくさんの事例を通して説明を受けた。私自身が素晴らしいと感じている議場モニター及び字幕表示モニターについては、傍聴に来られた方にわかりやすい議会の実現を目指しておられるとの事。是非とも日本語等の音声言語だけではなく、聴覚障害者などへの視覚文化を大切に考えるべきであると感じた。傍聴席へのAIを活用したリアルタイム字幕表示モニター、議員用タブレット端末である。議場モニターに関しては当市議会でも導入されているものであるが、傍聴席へのAIを活用したリアルタイム字幕表示モニターは、令和4年度より傍聴しやすい環境の整備のための発言者の音声をリアルタイムでAI音声認識エンジンを活用し傍聴席へ設けられたモニターに発言内容を表示するというものであった。音声の認識感度が良くまたある一定の精度で表示されるため議場での状況を具に聴覚障害のある方をはじめとした、すべての傍聴者へよりわかりやすい議会となることが期待できる。また特定の名称などは事前に登録しておくことで誤変換を防ぐことができる一方で、発言者によって一部誤変換を起こしてしまうことや不規則発言なども即時表示されてしまうため注意が必要となる。議会中のインターネット利用に関しても円滑な調査のため現在認めてはいるものの、議員によって職務と関係しないものを検索閲覧しているなどの事例も発生していたことからガバナンス強化が課題となっている。当市においても来年度よりタブレットの導入がされる予定であるが、議員によってはその機能を十分に活用できず、また本来の用途とは異なった利用をすることも想定しておかなくてはならない。前

	者の課題に関しては周囲の議員間で支え合うこともできるだろうが、後者の事案に関しては、監視アプリケーションを十分に活用するなどし、対策を取るべきだろうと考える。それ以前に、議員それぞれがその職責を十分認識し正しく利活用することが求められる。その対応に、益田市議会でも対応を整えていく必要があると感じた。 ◆秦野市役所【ドローンを活用した鳥獣対策について】 秦野市は神奈川県西部に位置する人口およそ 16 万人の市であり、北方は丹沢山塊を望む県下唯一の盆地である。都心部とは小田急線で繋がっているものの里山地域も多く鳥獣被害も多い地域である。また、耕作放棄地の増加や、里山での活動減少という全国的な状況が本市においても同様となっていることから、近年、シカやイノシシ等の農作物被害に加え、クマの出没も大きな課題となっている。そこで、市職員が撮影したドローンによる空撮画像データを用いて被害対策地図を担当課の方で作成し、3取組地区の住民や実施隊と共有するものである。地域ごとに鳥獣の侵入経路など課題を可視化することにより、放置果樹の伐採や藪の刈り払い、防護策など具体的な対策を講ずることができるほか、勉強会を実施する際でも、地域ぐるみで対策する必要性を訴えることが可能となっている。またコストの面に関して、ドローン撮影については業者等へ委託せず職員が操作することでコストカットを図っている。また、既存のセンサーカメラ等も併用し、鳥獣の動線を把握することで人力による現地調査の省力化を図りつつも費用対効果を高める取組となっていた。シカ、イノシシ用の捕獲織で錯誤捕獲後は「ひとは危ないよ！」とメッセージを伝える為にも、とうがらしスプレーの使用や一時期ドラム缶の中に入れる等の対応を行い、お互いが共存共栄出来る様に考えられている。色々な思いを聞かせていただき、これからの益田市の施策に大いに参考になり、政策課題にも取り入れて行きたい。

利用年月日	定期	鉄道会社名	入場駅/事業者名	定期	鉄道会社名	出場駅/降車場所	利用額(円)
2025/1/22		京急	横浜		京急	羽田空港第１・第２ターミナル	397
2025/1/22		相鉄	海老名		相鉄	横浜	324
2025/1/22		小田急	秦野		小田急	海老名	293
2025/1/22							210
2025/1/22		小田急	町田		小田急	秦野	387
2025/1/22		JR東	相模原		JR東	町田	178
2025/1/22		JR東	相模原		JR東	相模原	0
2025/1/21							210
2025/1/21		JR東	横浜		JR東	相模原	571
2025/1/21		京急	羽田空港第１・第２ターミナル		京急	横浜	397

2,967

領　収　証

No 014934

令和 7年 1月 24日

佐々木 恵二 様

領収金額	百万	千	円
		¥47	500

但し　視察費

収入印紙

上記金額正に領収致しました

〈税抜金額〉
10%

〈消費税額〉
10%

ZIKK 全国観光公社

島根県知事登録2－9号　全旅協保証社員

株式会社 全国観光公社

〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号
TEL (0856) 22－1144㈹
FAX (0856) 22－1141
E-mail : info@zenkannet.jp

取扱者 島内

登録番号 T2280001005043

47,500
2,967
¥50,467

令和７年１月 21 日～令和７年１月 22 日　新政会視察研修交通費内訳

＜1月 21 日＞

羽田空港国内線ターミナル・・・横浜駅・・・相模原駅・・・相模原市役所

397 円(京急)　571 円(JR)　210 円(バス)

＜1月 22 日＞

相模原駅・・・町田駅・・・秦野駅・・・秦野市役所

178 円(JR)　387 円(小田急)　210 円(バス)

秦野駅・・・海老名駅・・・横浜駅・・・羽田空港国内線ターミナル

293 円(小田急)　324 円(相鉄)　397 円(京急)

合計金額	2,967 円
航空券代金ホテル宿泊費	47,500 円
旅費総合計	50,467 円

政務活動費支出報告（資料購入費）

資　料　名	しんぶん赤旗日曜版
購　入　日	令和７年１月20日
目　　的	政治情勢調査
経　　費	11,700円
資料名 及び経費	※資料が複数ある場合 【資料名】　　【購入日】 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円 ＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿円

領　収　証

佐々木　惠二　様

¥　11.700—

但し、赤旗日曜版 2024 年 4 月分から 2024 年 6 月分が ¥2.790

2024 年 7 月分から 2025 年 3 月分 ¥8.910

2025 年 1 月 20 日　領収いたしました

赤旗益田出張所
益田市高津六丁目12番
〒698-0041 電話0856-22-

赤旗出張所長之印